

平成26年度

歳入歳出決算補充説明書

農林水産部

農林水産部の所管する平成26年度歳入歳出決算につきまして、お手元の「平成26年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」に基づき、ご説明申し上げます。

【一般会計の歳入決算】

まず、一般会計の歳入決算について、ご説明申し上げます。

予算現額	328億 8,628万 9,787円
調定額	259億 9,324万 2,058円
収入済額	259億 7,738万 4,922円
不納欠損額	5万 7,836円
収入未済額	1,579万 9,300円

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第7款 分担金及び負担金

第1項 分担金

第1目 農林水産業費分担金（40頁）

予算現額	8億 4,053万 7,000円
調定額	8億 3,007万 7,439円
収入済額	8億 3,007万 7,439円

これは、主として公共事業の地元分担金であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費地元分担金	86,637,365円
中勢用水関連対策事業費地元分担金	564,361,980円
経営体育成基盤整備事業費地元分担金	128,323,094円

第2項 負担金

第3目 農林水産業費負担金 (42頁)

予算現額 8億 3,989万 9,782円

調定額 6億 9,193万 9,140円

収入済額 6億 9,193万 9,140円

これは、主として公共事業の市町負担金であります。

なお、予算現額に対して、1億4,796万642円の減収となりましたが、これは主として、

県営かんがい排水事業費負担金 ▲2,220万 1,655円

県営中山間地域総合整備事業費負担金 ▲2,384万 8,000円

経営体育成基盤整備事業費負担金 ▲2,981万 2,651円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費負担金	127,676,345円
県営中山間地域総合整備事業費負担金	76,395,000円
ふるさと農道整備事業費負担金	55,544,278円
経営体育成基盤整備事業費負担金	206,608,853円

第8款 使用料及び手数料

第1項 使用料

第5目 農林水産使用料 (50頁)

予算現額	1,202万2,000円
調定額	1,198万4,618円
収入済額	1,198万4,618円

これは、農業大学校授業料、漁港施設の使用料等の収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
農業大学校授業料	6,226,400円
漁港施設使用料	2,065,030円
建物使用料	2,416,127円

第2項 手数料

第5目 農林水産手数料 (60頁)

予算現額	4,965万5,000円
調定額	5,313万6,230円
収入済額	5,313万6,230円

これは、家畜伝染病予防検査・注射手数料、漁船登録手数料等の収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
家畜伝染病予防検査・注射手数料	18,868,820円
漁船登録手数料	17,856,780円
狩猟免許等手数料	9,691,800円

第9款 国庫支出金

第1項 国庫負担金

第5目 農林水産業費負担金 (72頁)

予算現額	30億 1,483万 2,500円
調定額	26億 852万 5,142円
収入済額	26億 852万 5,142円

これは、公共事業等の実施に伴う国庫負担金であり、予算現額に対し、4億 630万 7,358円の減収となりましたが、これは主として

県営かんがい排水事業費負担金	▲7,600万円
県営ため池等整備事業費負担金	▲2,955万円
経営体育成基盤整備事業費負担金	▲1億 6,920万円
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費負担金	

▲8,039万 7,040円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費負担金	556,680,500円
経営体育成基盤整備事業費負担金	1,015,740,000円
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費負担金	522,722,960円

第8目 災害復旧費負担金 (76頁)のうち、当部関係は、

予算現額	29億 1,488万 6,000円
調定額	17億 9,966万 1,000円
収入済額	17億 9,966万 1,000円

これは、林道災害復旧事業などに係るものであります。

なお、予算現額に対し、11億 1,522万 5,000円の減収となりましたが、これは主として、

団体営災害耕地復旧事業費負担金 ▲4億 7,526万 4,000円

林道災害復旧費負担金 ▲6億 749万 6,000円

などで、事業の翌年度への繰越等によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
団体営災害耕地復旧事業費負担金	769,673,000円
林道災害復旧費負担金	1,023,046,000円

第2項 国庫補助金

第5目 農林水産業費補助金 (90頁)のうち、当部関係は、

予算現額 103億 5,239万 4,740円

調定額 73億 945万 8,179円

収入済額 73億 945万 8,179円

これは、農林水産業の振興に係る国庫補助金であります。

なお、予算現額に対し、30億 4,293万 6,561円の減収となりましたが、これは主として、

強い農業づくり交付金 ▲7億 8,274万 8,000円

農山漁村地域整備交付金 ▲4億 2,417万 2,900円

森林整備加速化・林業再生交付金 ▲8億 3,151万 4,000円

などで、事業の翌年度への繰越等によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
農山漁村地域整備交付金	1,770,779,100円
森林環境保全直接支援事業費補助金	456,641,000円
治山事業費補助金	991,676,240円
農地集積・集約化対策事業費補助金	724,319,000円

第3項 委託金

第5目 農林水産業費委託金（106頁）

予算現額	9,152万 3,000円
調定額	8,950万 3,883円
収入済額	8,950万 3,883円

これは、国庫委託試験研究費等に係る委託金の収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
保安林整備事業費委託金	10,132,702円
国庫委託試験研究費委託金	77,446,000円

第10款 財産収入

第1項 財産運用収入

第2目 利子及び配当金（112頁）のうち、当部関係は、

予算現額	599万 4,000円
調定額	618万 2,340円
収入済額	618万 2,340円

これは、森林整備加速化・林業再生基金等の利子収入であります。

第3目 特許権等運用収入（112項）のうち当部関係は

予算現額	966万 3,000円
調定額	975万 6,927円
収入済額	975万 6,927円

これは特許権の実施許諾に伴う収入であります。

第2項 財産売払収入

第2目 物品売払収入（112頁）のうち、当部関係は、

予算現額	8,471万円
調定額	6,012万 949円
収入済額	6,012万 949円

これは、畜産関係の試験研究に係る牛、豚等の売払収入等であり
ます。

第3目 生産物売払収入（114頁）のうち、当部関係は、

予算現額	8,216万円
調定額	8,652万 3,326円
収入済額	8,652万 3,326円

これは、生産種苗や農業試験・畜産関係等に係る野菜、生乳等の
売払収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
農業試験関係生産物売払収入	33,099,095円
畜産関係生産物売払収入	29,981,418円
生産種苗売払収入	20,300,896円

第12款 繰入金

第1項 特別会計繰入金

第1目 他会計繰入金（120頁）のうち、当部関係は、

予算現額	4,258万 1,000円
調定額	4,257万 9,813円

収入済額 4,257万9,813円

これは、就農施設等資金貸付事業等特別会計からの繰入金であります。

第2項 基金繰入金

第1目 基金繰入金（120頁）のうち、当部関係は、

予算現額 25億1,411万4,000円

調定額 17億 606万6,930円

収入済額 17億 606万6,930円

これは、みえ森と緑の県民税基金等からの繰入金であります。

なお、予算現額に対し、8億804万7,070円の減収となりましたが、これは、主として財政調整基金からの繰入金が減となったものであります。

収入済額の主なものは、

科 目（細節）	収 入 済 額
森林整備加速化・林業再生基金繰入金	627,743,410円
みえ森と緑の県民税基金繰入金	695,312,209円

第13款 繰越金

第1項 繰越金

第1目 繰越金（122頁）のうち、当部関係は、

予算現額 19億4,314万6,765円

調定額 19億4,314万6,765円

収入済額 19億4,314万6,765円

これは、平成25年度から平成26年度に繰り越した事業に係る特

定財源であります。

第 14 款 諸収入

第 4 項 貸付金元利収入（124 頁）のうち、当部関係は、

予算現額	1 億 3,395 万 2,000 円
調定額	1 億 3,395 万 1,500 円
収入済額	1 億 3,395 万 1,500 円

収入済額の内訳は、

科 目 (目)	収 入 済 額
県産材使用木造住宅低利融資貸付金元利収入	3,951,500 円
森林育成促進資金貸付金元利収入	130,000,000 円

第 5 項 受託事業収入

第 4 目 農林水産関係受託事業収入（130 頁）

予算現額	3 億 3,715 万 4,000 円
調定額	2 億 8,545 万 1,083 円
収入済額	2 億 8,545 万 1,083 円

これは、競争的研究プロジェクト受託事業、漁港海岸保全受託事業等に係る収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
競争的研究プロジェクト受託事業収入	109,721,000 円
漁港海岸保全受託事業収入	107,179,000 円

第 6 項 収益事業収入

第 1 目 宝くじ収入（134 頁）のうち、当部関係は、

予算現額	1億6,249万円	
調定額	1億6,224万	53円
収入済額	1億6,224万	53円

であります。

第8項 雑入

第2目 雑入（134頁）のうち、当部関係は、

予算現額	5億1,448万1,000円
調定額	5億1,815万4,484円
収入済額	5億1,620万4,896円
収入未済額	194万9,588円

これは、主として換地清算金等の収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (細節)	収 入 済 額
換地清算金	263,276,452円
雑入	210,735,438円

第3目 過年度収入（138頁）のうち、当部関係は、

予算現額	2,428万7,000円
調定額	3,747万3,571円
収入済額	2,398万8,283円
不納欠損額	5万7,836円
収入未済額	1,342万7,452円

これは、平成17年に和解が成立した測量設計等委託業務の談合

に係る損害賠償金等であります。

収入未済額は、測量設計等委託業務の談合に係る損害賠償金、委託契約解除に係る返還金等であります。

なお、測量設計等委託業務の談合に係る損害賠償金については、平成27年6月に全事業者の納付が完了しています。

第5目 弁償金（138頁）のうち、当部関係は、

予算現額	48万 6,000円
調定額	56万 724円
収入済額	56万 724円

これは、交通事故に伴う公用車の修繕費用を、事故の相手方から受け入れたものであります。

第6目 違約金及び延納利息（138頁）のうち、当部関係は、

予算現額	132万 1,000円
調定額	174万 7,962円
収入済額	132万 5,702円
収入未済額	42万 2,260円

これは、測量設計等委託業務の談合に係る損害賠償金の延納利息等であります。

収入未済額は、破産による契約解除に伴う違約金等であります。

第15款 県債

第1項 県債

第4目 農林水産債 (144頁)

予算現額	88億 8,000万円
調定額	75億 8,800万円
収入済額	75億 8,800万円

これは、公共事業等に充当しており、予算現額に対し、12億9,200万円の減収となりましたが、事業の翌年度への繰越等によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目	収 入 済 額
治山事業費充当	1,392,000,000円
県単治山事業費充当	1,386,000,000円
国営等関連対策事業費充当	1,330,000,000円

第9目 災害復旧債 (156頁)のうち、当部関係は、

予算現額	3,400万円
調定額	1,700万円
収入済額	1,700万円

これは、自然公園等施設災害復旧費等への充当であります。

なお、予算現額に対し、1,700万円の減収となりましたが、これは、事業の翌年度への繰越等によるものであります。

収入済額の内訳は、

科 目	収 入 済 額
自然公園等施設災害復旧費充当	14,000,000円
平成26年漁港災害復旧事業費充当	3,000,000円

以上が歳入の概要であります。

【歳出決算】

引き続き、一般会計の歳出決算についてご説明申し上げます。

予算現額	445 億 3,008 万 9,787 円
支出済額	373 億 9,345 万 6,973 円
繰越額	62 億 8,260 万 1,200 円
不用額	8 億 5,403 万 1,614 円

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第6款 農林水産業費（304頁）は、

予算現額	415 億 2,677 万 8,787 円
支出済額	355 億 6,757 万 2,458 円
繰越額	54 億 9,194 万 9,200 円
不用額	4 億 6,725 万 7,129 円

繰越額の主なものは、

森林整備加速化・林業再生総合対策事業費	8 億 3,151 万 4,000 円
農産物の生産振興事業費	7 億 8,274 万 8,000 円
県単治山事業費	3 億 5,547 万 6,000 円
高度水利機能確保基盤整備事業費	3 億 5,523 万 5,000 円

などであり、主な理由としましては、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかつたことによる繰越と、公共事業等において地元調整等に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、人件費、工事の実施精査に伴う事業費の減等

による執行残、及び入札に伴う事業費の執行残等であります。

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第1項 農業費 (304頁)

予算現額	112億 4,082万 1,000円
支出済額	99億 7,313万 6,609円
繰越額	10億 5,222万 7,000円
不用額	2億 1,545万 7,391円

繰越額の主なものは、

農産物の生産振興事業費 7億 8,274万 8,000円

などであり、施設建設において、地元調整及び天候不良により工事の施工に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、人件費及び入札に伴う事業費の執行残であります。

以下、農業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 農業総務費 (304頁)

予算現額	72億 1,244万 1,000円
支出済額	71億 231万 9,240円
繰越額	2,176万 6,000円
不用額	8,835万 5,760円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農政総務費 (人件費)	69億9,979万1,338円	農水関係職員分
農政総務費 (一般管理事業費)	9,520万1,705円	消耗品、備品購入 他

第2目 農林水産振興費 (306頁)

予算現額	1億4,488万8,000円
支出額	5,309万7,568円
繰越額	8,952万2,000円
不用額	226万8,432円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
地産地消の絆と 地域内流通支援 事業費	2,486万1,968円	生産者や事業者に対するマッチング支援により、6次産業化や農商工連携への取組を支援するとともに、県独自の生産物表示制度関連食材や高付加価値化に取り組む県内農林水産物に関する情報発信を行い、また、教育ファームを支援するとともに、学校給食への県産食材の導入を促進することにより、地域内への流通を促進する仕組みづくりの支援に要した経費。
フードコミュニケー ーションプロジェ クト推進事業費	1,081万1,797円	県内事業者を対象に商品の差別化、事業者の営業力及び信頼性の向上をテーマとした研修の実施、売れる商品づくり及びそれらの情報発信の支援、また、優れた産品を選定して、首都圏、大都市圏に発信するみえセレクション制度の創設、実施に要した経費。

第3目 農業改良普及費 (306頁)

予算現額	4,783万 2,000円
支出済額	4,543万 5,187円
不用額	239万 6,813円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
農業経営体育成普及事業費	4,543万5,187円	経営体育成等の効率的な普及活動の実施に要した経費。

第4目 農業振興費 (308頁)

予算現額	1億 3,716万 7,000円
支出済額	8,544万 5,026円
繰越額	5,012万 4,000円
不用額	159万 7,974円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
みえフードイノベーション総合推進事業費	7,461万3,321円	農林水産資源を活用して、生産者、食品産業事業者、ものづくり企業等の多様な業種や、大学、研究機関、金融機関、及び市町、県など産学官のさまざまな主体の知恵や技術を結集し融合することにより、地域がかかえる課題を解決し、新たな商品やサービスを革新的に生み出す仕組みづくりの推進に要した経費。

地域活性化プラン推進事業費	1,060万6,803円	各事務所に「地域活性化プラン支援チーム」を推進対象ごとに編成し、プランの実践取組を支援するとともに、新たな地域へのプラン実践事例の紹介や課題設定のための座談会等を通じたプラン策定支援、また、販路開拓や商品開発等の新たな価値の創出への初度的取組が明確となったものへのスタートアップを促す試作・試行等のハンズオン支援、実践成果・課題解決手法や成功要因の共有を図るための成果発表会やHP等による情報発信に要した経費。
---------------	--------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

第5目 農林漁業担い手対策費 (310頁)

予算現額	4億 5,532万 3,000円
支出済額	3億 8,686万 4,345円
繰越額	4,504万 2,000円
不用額	2,341万 6,655円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
新規就農者総合支援事業費	2億8,705万5,513円	青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、国の青年就農給付金事業を活用した、就農に向けた研修を受ける新規就農希望者への青年就農給付金（準備型）の給付、及び経営が不安定な就農初期段階における新規就農者への青年就農給付金（経営開始型）の給付に要した経費。
農業研修教育支援事業費	7,782万9,646円	農業大学校の機能充実を図り、高度な技術及び経営の実践的な教育並び同校の県民へのPR（開放講座等）に要した経費。

第6目 農作物対策費 (312頁)

予算現額	10億 7,130万 6,000円
支出済額	2億 4,831万 4,494円
繰越額	8億 1,396万 9,000円
不用額	902万 2,506円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農産物の生産振興事業費	1億2,605万3,957円	水稲・麦・大豆の生産性及び品質向上、野菜の安定的かつ安全安心な生産・出荷、果樹生産地における低コスト・高品質生産の推進、茶、花きの生産振興に要した経費。
卸売市場流通対策事業費	1億2,166万4,956円	卸売市場法及び三重県卸売市場条例に基づき、地方卸売市場等の指導・監督を行うとともに、三重県地方卸売市場の適正な運営を図るための特別会計への財源繰出に要した経費。

第7目 農水金融対策費 (314頁)

予算現額	8,131万 7,000円
支出済額	8,037万 3,165円
不用額	94万 3,835円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農業経営近代化資金融通事業費	7,924万2,165円	農業者の資本装備の高度化と経営の安定化及び近代化に必要な融通資金に対し、利子補給・補助を行い、適正かつ効果的な推進を図るために要した経費。

第8目 農業協同組合費 (314頁)

予算現額	53万円
支出済額	36万2,545円
不用額	16万7,455円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
農業協同組合育成指導事業費	36万2,545円	農業協同組合等が、農業協同組合法に基づき適正に事業を行うよう、指導したことに要した経費。

第9目 農業共済団体費 (316頁)

予算現額	28万7,000円
支出済額	16万6,360円
不用額	12万640円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
農業共済推進費	16万6,360円	農業共済組合等が、農業共済制度を適正に事業運営するよう、指導したことに要した経費。

第10目 農林水産団体検査費 (316頁)

予算現額	348万4,000円
支出済額	331万5,171円
不用額	16万8,829円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
農林水産団体検査事業費	331万5,171円	農業協同組合、農業共済組合、土地改良区、漁業協同組合及び森林組合の健全な育成を図るため、組織、業務及び会計の処理状況について、法に基づく検査の実施に要した経費。

第12目 農業経営対策費 (316頁)

予算現額 4億 224万 2,000円

支出済額 3億 8,995万 6,531円

繰越額 569万 2,000円

不用額 659万 3,469円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
獣害につよい地域づくり推進事業費	3億1,242万2,152円	獣害対策に取り組む地域リーダーの育成や、集落の実態調査、座談会等の実施による住民意欲の醸成により、「獣害対策に取り組む集落」の拡大を図るとともに、侵入防止柵の計画的な整備を行うことなどにより、農業者が安心して農作物を生産できるような環境や地域づくりに要した経費。
野生鳥獣管理事業費	2,138万8,879円	鳥獣保護法に基づき、野生鳥獣の捕獲管理のため鳥獣保護員を配置し、狩猟の取締りや指導、狩猟免許の交付及び更新、狩猟者登録事務及び鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等の許可等、並びに鳥獣保護事業計画に基づき、鳥獣保護区等の指定・管理とニホンジカの生息状況のモニタリング調査に要した経費。

第 13 目 農林漁業経営体育成費 (318 頁)

予算現額	14 億 2,060 万 4,000 円
支出済額	13 億 1,706 万 6,237 円
繰越額	2,611 万 2,000 円
不用額	7,742 万 5,763 円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農林水産業版プラットフォーム整備事業費	7 億 9,280 万 4,273 円	担い手の確保・育成や効率的な経営体の育成などの重要課題に対応するため、県、関係機関、関係団体の連携を強化した総合推進体制（農林水産業版プラットフォーム）を確立するとともに、その中核となる支援機関である（公財）三重県農林水産支援センターによる新規就農者及び農業への企業参入の支援、担い手への農地の集積・集約化による農業経営の生産性の向上のための取組に要した経費。
地域農政推進対策事業費	4 億 7,890 万 2,494 円	効率的かつ安定的な農業経営が、農業生産の相当部分を担うような農業構造を確立するため、認定農業者の育成、農業経営の法人化などの担い手育成対策や、農業経営基盤強化のための農地の利用集積推進に要した経費。

第 14 目 農業試験研究費 (320 頁)

予算現額	2 億 6,340 万円
支出済額	2 億 6,042 万 740 円
不用額	297 万 9,260 円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農業試験研究管理費	1億1,440万7,308円	農業研究所の運営及び施設や試験ほ場の管理に要した経費。
農業技術開発推進費	1億4,479万8,000円	農業の発展に資する高度な技術開発を推進するために要した経費。

第2項 畜産業費 (322頁)

予算現額 3億7,977万7,000円

支出済額 3億5,142万2,956円

繰越額 2,140万3,000円

不用額 695万1,044円

繰越額は、海外市場向け三重県産ブランド牛肉輸出モデル事業費2,140万3,000円であり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかつたことにより、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、家畜衛生防疫事業費、畜産業試験研究管理費等の執行残であります。

以下、畜産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 畜産振興費 (322頁)

予算現額 1億9,604万8,000円

支出済額 1億7,190万7,485円

繰越額 2,140万3,000円

不用額

273万7,515円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
食肉センター流通対策事業費	1億 20万 60円	基幹食肉処理流通施設である四日市、松阪の各食肉センターの運営を担う四日市畜産公社、松阪食肉公社の安定的な経営と安全・安心な食肉流通の促進を図るために要した経費。
海外市場向け三重県産ブランド牛肉輸出モデル事業費	2,411万3,928円	県産ブランド牛肉の輸出促進に向けて、三重県農林水産物・食品輸出促進協議会の活動を通じて、県産ブランド牛肉の米国市場向け輸出の試行、米国における具体的ニーズの調査、米国バイヤーの県内生産地への招へい等の取組に要した経費。

第2目 家畜保健衛生費 (324頁)

予算現額 1億 1,203万 7,000円

支出済額 1億 1,070万 7,173円

不用額 132万 9,827円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
家畜衛生防疫事業費	8,002万3,555円	高病原性鳥インフルエンザなど、家畜の監視伝染病の発生予防・まん延防止のための畜産農家への立入検査や、家畜の飼養衛生管理の指導に要した経費。

第3目 畜産業試験研究費 (326頁)

予算現額 7,169万 2,000円

支出済額 6,880万 8,298円

不用額 288万 3,702円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
畜産業試験研究管理費	6,610万 9,298円	畜産研究所における一般運営管理及び家畜管理に要した経費。

第3項 農地費 (326頁)

予算現額 115億 6,678万 9,529円

支出済額 100億 8,460万 2,830円

繰越額 14億 5,227万 4,000円

不用額 2,991万 2,699円

繰越額の主なものは、

高度水利機能確保基盤整備事業費 3億 5,523万 5,000円

県営中山間地域総合整備事業費 2億 7,622万 9,000円

県営かんがい排水事業費 1億 6,290万円

基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費

1億 1,480万円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において地元調整及び地下埋設物管理者との調整等に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、農地費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 農地総務費 (326頁)

予算現額 2億7,085万5,000円
 支出済額 2億6,975万9,078円
 不用額 109万5,922円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
農地総務費	2億6,975万9,078円	換地清算金及び過年度未登記処理等に要した経費。

第2目 土地改良費 (328頁)

予算現額 42億1,417万6,390円
 支出済額 36億1,810万3,965円
 繰越額 5億9,355万9,000円
 不用額 251万3,425円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
高度水利機能確保基盤整備事業費	20億5,026万1,725円	農地の集積、大規模営農に取り組む意欲ある農業経営体の効率的な営農の実現に向け、用水路のパイプライン化など農業生産基盤の整備に要した経費。
県営かんがい排水事業費	7億9,803万9,760円	農業生産の基礎となる農業用水の確保、適期・適量供給及び農地排水の改良を図るため、水田、畑等における基幹的な農業水利施設の整備・更新に要した経費。

基幹農業水利施設ストックマネジメント事業費	3億 16万2,100円	ダム、頭首工、機場、幹線水路等の基幹的施設で老朽化が進行している施設について、長寿命化を図るため、緊急に必要な補修、補強、更新工事に要した経費。
-----------------------	--------------	--------------------------------------------------------------------------

第3目 農地防災事業費 (330頁)

予算現額	17億 2,642万 1,000円
支出済額	14億 6,821万 499円
繰越額	2億 5,361万 8,000円
不用額	459万 2,501円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費	7億5,208万8,814円	農地や人家等への多大な浸水被害を防止するための、排水機場等の土地改良施設について、農地等の湛水被害などの被災を軽減し、県民の安全を確保するため、施設の調査、改修及び設備更新に要した経費。
県営ため池等整備事業費	2億8,116万2,160円	ため池、頭首工、樋門、水路等の農業用排水施設の老朽化等により発生する、農地、農業用施設、公共施設、人家等への災害を未然に防止するための施設改修に要した経費。
地すべり対策事業費	1億4,125万円	地すべり災害から農地や人家等を守るため、堰堤や排水施設等を整備するために要した経費。

第6目 農地調整費 (332頁)

予算現額	1億 9,991万 5,000円
支出済額	1億 9,369万 2,726円

不用額

622万 2,274円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農業委員会及び農業会議助成費	1億7,550万5,420円	農地制度の適切な運用による優良農地の確保や担い手の育成・確保、担い手への農地集積等の促進など、県農業会議及び市町農業委員会の業務に対して助成するために要した経費。

第7目 中山間振興費 (334頁)

予算現額 12億 4,938万 5,200円

支出済額 8億 9,128万 5,188円

繰越額 3億 5,577万 8,000円

不用額 232万 2,012円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
県営中山間地域総合整備事業費	6億1,476万 860円	中山間地域における農業農村の活性化を図るため、地域の特性に応じた生産及び生活環境基盤の総合的な整備に要した経費。
中山間地域等直接支払事業費	1億8,980万 270円	農業生産条件が不利な中山間地域において、耕作放棄地の発生を未然に防止するため、平地との生産条件格差の一定額を耕作者に交付することに要した経費。

第8目 農村振興費 (336頁)

予算現額 17億 5,768万 3,939円

支出済額 15億 485万 1,085円

繰越額 2億 4,012万 2,000円

不用額 1,271万 854円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
団体営農業集落排水整備促進事業費	3億9,477万7,663円	農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水、又は雨水を処理する施設整備に要した経費。
日本型直接支払事業費	3億1,900万8,483円	農用地、水路、農道などの地域資源の基礎的な保全管理や地域の質的向上を図る共同活動、施設の長寿命化のための活動の取組に対する支援に要した経費。
基幹農道整備事業費	2億 802万9,000円	農業生産の近代化及び農業生産物の流通の合理化を図り、あわせて農村環境改善のための農道整備事業に要した経費。
団体営農業集落排水整備支援事業費	1億9,936万円	団体営農業集落排水整備促進事業等を支援するため、市町の起債償還に対する支援に要した経費。

第9目 国営等推進費 (338頁)

予算現額 21億 4,835万 3,000円

支出済額 21億 3,870万 289円

繰越額 919万 7,000円

不用額 45万 5,711円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
国営等関連対策事業費	20億5,928万3,585円	地域特性を生かした生産振興や、農産物の安定供給を図るための、大規模な国営農業利水事業等の負担金に要した経費。

第4項 林業費 (340頁)

予算現額	135億 9,021万 8,258円
支出済額	112億 4,681万 5,064円
繰越額	21億 4,880万 3,200円
不用額	1億 9,459万 9,994円

繰越額の主なものは、

森林整備加速化・林業再生総合対策事業費	8億 3,151万 4,000円
県単治山事業費	3億 5,547万 6,000円
治山事業費	3億 2,550万 6,000円
林道事業費	2億 6,312万 8,000円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、地元調整等に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、林業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 林業総務費 (340頁)

予算現額	1億 4,235万 7,000円
支出済額	1億 3,521万 4,640円
繰越額	615万円
不用額	99万 2,360円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
森林育成促進資金貸付金	1億3,005万400円	森林の公益的な機能を守るため、森林管理等に関し県内の森林組合、三重県森林組合連合会が行う各種林業事業に必要な運転資金を融資するため、農林中央金庫への預託に要した経費。

第2目 林業振興指導費 (340頁)

予算現額	28億7,257万6,343円
支出済額	19億8,545万1,341円
繰越額	8億5,253万1,000円
不用額	3,459万4,002円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
森林整備加速化・林業再生基金事業費	18億6,140万4,736円	林内路網の整備、高性能林業機械等の導入による林業基盤の整備、木材加工流通施設の整備及び木造公共施設の整備等に要した経費。

第3目 森林組合費 (342頁)

予算現額	45万7,000円
支出済額	12万3,340円
不用額	33万3,660円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
森林組合振興対策費	12万3,340円	森林組合及び生産森林組合の運営の適正化や森林の適正管理に必要な指導を行うとともに、森林組合一斉調査等に要した経費。

第4目 森林病虫害防除費 (344頁)

予算現額	222万1,000円
支出済額	209万1,096円
不用額	12万9,904円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
森林病虫害防除費	209万1,096円	森林病虫害等防除法に基づき、保安林等高度な公益的機能を有する松林を「保全すべき松林」に指定し、市町が実施する予防措置（薬剤の地上散布）の支援に要した経費。

第5目 造林費 (344頁)

予算現額	13億5,445万8,000円
支出済額	9億5,196万3,207円
繰越額	3億3,024万1,200円
不用額	7,225万3,593円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
造林事業費	6億2,632万4,000円	森林の計画的かつ適正な管理を促進し、森林の持つ公益的機能の高度発揮や、資源循環利用が可能な森林資源の質的充実を図る森林整備（国補事業）への助成に要した経費。

災害に強い森林づくり推進事業費	2億 128万 895円	流木となる恐れのある溪流沿いの樹木の伐採・搬出、及び治山施設等に異常堆積した土砂や流木の撤去等に要した経費。
-----------------	--------------	--------------------------------------------------------

第6目 林道費 (346頁)

予算現額	11億 1,028万 6,500円
支出済額	8億 3,378万 5,476円
繰越額	2億 6,944万 6,000円
不用額	705万 5,024円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
林道事業費	8億1,126万3,476円	森林の適正な維持管理により森林の有する公益的機能を高度に発揮させるとともに、林産物の安定供給に寄与するため、林道の開設や舗装の実施に要した経費。

第7目 治山費 (348頁)

予算現額	52億 8,332万 4,255円
支出済額	45億 7,617万 3,200円
繰越額	6億 8,098万 2,000円
不用額	2,616万 9,055円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
治山事業費	27億2,288万7,842円	山地に起因する自然災害から、県民の生命・財産を守るため、荒廃地及び荒廃移行地において、治山ダム工等による復旧及び予防工事を行い、また、荒廃の進んだ保安林の機能を向上させるため、本数調整伐等の森林整備に要した経費。
県単治山事業費	16億 907万3,631円	山地に起因する自然災害から、県民の生命・財産を守るため、人家等に近接する山地災害危険地区などの荒廃森林の復旧や予防工事、既設施設の維持管理等に要した経費。
JR名松線関連緊急治山事業費	2億2,500万円	平成21年の台風18号により被災したJR名松線の運行再開に向けて、鉄道の安全確保の観点から、沿線の山地災害危険地区において、治山事業による予防工事の実施に要した経費。

第8目 緑化対策費 (350頁)

予算現額	12億 2,481万円
支出済額	12億 179万 5,855円
不用額	2,301万 4,145円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
みえ森と緑の県民税基金積立金	7億9,715万 407円	「みえ森と緑の県民税」の税込額と、基金の年度末残高に対応する利子相当額を「みえ森と緑の県民税基金」へ積み立てるのに要した経費。
みえ森と緑の県民税市町交付金事業費	2億6,380万4,440円	市町が地域の実情に応じて創意工夫して、森林づくりの施策を展開するための交付金の交付に要した経費。

第9目 森林総務費 (352頁)

予算現額	14億 8,586万 1,220円
支出済額	14億 5,501万 8,446円
繰越額	945万 3,000円
不用額	2,138万 9,774円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
森林総務管理費	11億8,195万1,568円	森林関係職員の人件費等。
森林環境創造事業費	2億1,089万2,748円	環境林について、森林所有者から公共財として長期間森林の提供を受け、水源かん養・県土保全等の公益的機能を持続的に発揮させるため、地域と行政が一体となった持続的な森林整備の助成に要した経費。
森林再生による野生鳥獣の生息環境創出事業費	5,611万3,046円	野生鳥獣の生息環境を創出するための森林施業と、集落周辺での野生鳥獣の出没機会を減少させる緩衝帯の整備等の支援に要した経費。

第10目 林業試験研究費 (354頁)

予算現額	4,674万 7,000円
支出済額	4,592万 1,268円
不用額	82万 5,732円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
林業技術開発推進費	2,377万6,887円	「もうかる林業への転換」「災害に強い森林づくり」「獣害対策の推進」などの県民ニーズに応えるため、森林の効率的育成や資源の利用拡大、新たな商品の創出、森林の持つ公益的機能の高度発揮に向けた技術開発に要した経費。

林業試験研究管理費	2,214万4,381円	林業研究所の運営並びに施設の設備・機器等の維持管理及び整備等に要した経費。
-----------	--------------	---------------------------------------

第11目 野生生物共生費 (356頁)

予算現額	824万 3,000円
支出済額	674万 2,142円
不用額	150万 858円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
こどもたちと調べるみえの自然再発見事業費	362万2,187円	平成26年度発刊に向けた「三重県レッドデータブック」の改訂委員会の開催、並びに同誌の県内の博物館、図書館等への寄贈、及び大学、高校、県内市町、県の事業担当部局等への配布、また、こどもたちが参加する生物多様性にかかる観察会の開催に要した経費。
野生生物保護事業費	243万3,255円	野生動物に対する保護意識の啓発を図るポスターコンクール、第11次鳥獣保護事業計画に基づくガンカモ類一斉調査、及び傷病野生鳥獣救護の実施、また、自然環境保全指導員による巡視活動や情報収集に要した経費。

第12目 自然公園費 (358頁)

予算現額	5,887万 6,940円
支出済額	5,253万 5,053円
不用額	634万 1,887円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
自然に親しむ施設整備事業費	2,567万2,070円	自然とのふれあいや理解を深めるとともに、安全かつ快適に自然公園施設が利用できるよう、自然歩道の改良を行い、また、市町が実施する登山歩道等の公園施設整備の支援に要した経費。
自然公園利用促進事業費	2,450万4,503円	東海自然歩道、近畿自然歩道等県内7施設の維持管理委託等に要した経費。

第5項 水産業費 (358頁)

予算現額 47億 4,917万 3,000円

支出済額 39億 1,159万 4,999円

繰越額 8億 1,724万 2,000円

不用額 2,033万 6,001円

繰越額の主なものは、

県営漁港施設機能強化事業費 2億 3,620万円

県営漁港海岸保全事業費 1億 4,384万円

県営漁港関連道路事業費 1億 2,600万円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかつたことによる繰越と、公共事業において地元調整に不測の日数を要した等のため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、水産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 水産業振興費 (358 頁)

予算現額	4 億 5,983 万 8,000 円
支出済額	3 億 7,905 万 1,302 円
繰越額	7,882 万円
不用額	196 万 6,698 円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
三重の未来を紡ぎ繋げる漁業振興事業費	3 億 5,831 万 824 円	「地域水産業・漁村振興計画」の策定、実践の支援、及び漁場生産力を向上させ、水産生産物の品質向上と量的な確保を図るための、底泥浚渫による水域環境改善に要した経費。

第2目 水産業協同組合指導費 (360 頁)

予算現額	8,099 万 5,000 円
支出済額	8,042 万 8,298 円
不用額	56 万 6,702 円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
漁業協同組合組織強化事業費	7,061 万 998 円	漁業協同組合の合併推進活動への支援や、財務改善を目的とした利子補給等、総合的な漁協組織強化対策を実施するために要した経費。

第3目 漁業取締費 (362 頁)

予算現額	4,951 万 4,000 円
支出済額	4,937 万 6,668 円

不用額 13万 7,332 円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
漁業監督費	2,927万7,168円	漁業秩序を維持するため、関係機関との連携を密にした漁業取締業務の実施、並びに、漁業取締船及び附属艇の機能維持管理に要した経費。
漁業取締船整備費	2,009万9,500円	漁業取締船附属艇「はやせ」の主機関の換装を伴う修繕工事、及び老朽化した漁業取締船「はやたか」の代船建造を行うための設計委託に要した経費。

第4目 漁港管理費 (362頁)

予算現額 406万 8,000 円

支出済額 397万 8,942 円

不用額 8万 9,058 円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
漁港管理費	397万8,942円	県営漁港の維持管理等に要した経費。

第5目 資源管理費 (364頁)

予算現額 1億 2,214万 5,000 円

支出済額 1億 2,041万 6,536 円

不用額 172万 8,464 円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
栽培漁業推進事業費	6,448万 542円	県内のつくり育てる漁漁を促進するため、公益財団法人三重県水産振興事業団に委託し、三重県栽培漁業センターにて行った種苗の生産及び供給に要した経費。
栽培漁業センター整備費	2,621万2,064円	老朽化してきている三重県栽培漁業センター等の円滑な業務の遂行、作業の安全確保を目的とした施設整備に要した経費。
海女漁業資源増大対策事業費	1,209万8,691円	アワビの漁獲量及び海女漁業の従事者が急速に減少しているため、漁業収入の安定化と海女文化の継承を目的に、大型アワビの種苗生産、放流効果向上の検証と効果的なアワビ種苗放流マニュアルの定着化の促進、及び赤ナマコの種苗生産技術の開発に要した経費。

第6目 水産基盤整備費 (364頁)

予算現額	37億 5,464万 6,000円
支出済額	30億 1,014万 3,582円
繰越額	7億 3,842万 2,000円
不用額	608万 418円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
県営漁港施設機能強化事業費	8億4,156万7,000円	県営漁港における、陸揚げ等の円滑化及び係留の安全確保のため、防波堤等の改修に要した経費。
市町営農山漁村地域整備事業費	3億8,351万1,000円	津波や高潮による漁港及び背後集落の被害軽減を図るため、防波堤等の整備、漁村地域の就労環境及び生活環境の改善を図る市町への助成に要した経費。

海女漁業等環境基盤整備事業費	3億4,232万6,960円	海域環境の悪化等により、漁業生産力及び水質浄化機能の低下が著しい沿岸海域における自然浄化能力の再生を図るため、干潟造成及び藻場造成に要した経費。
----------------	----------------	--------------------------------------------------------------------------

第8目 海区漁業調整委員会費 (366頁)

予算現額	1,586万4,000円
支出済額	1,453万66円
不用額	133万3,934円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
漁業調整委員会総務費	1,453万66円	漁業法による海面漁業の調整機構である海区漁業調整委員会の運営に要した経費。

第9目 内水面漁場管理委員会費 (368頁)

予算現額	431万3,000円
支出済額	371万2,563円
不用額	60万437円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
内水面漁場管理委員会総務費	371万2,563円	漁業法による内水面漁業の調整機構である内水面漁場管理委員会の運営に要した経費。

第10目 水産業試験研究費 (368頁)

予算現額	1億6,070万9,000円
------	----------------

支出済額 1億 5,747万 1,078円

不用額 323万 7,922円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
水産業技術開発推進費	7,610万5,354円	産地間競争力を高める技術開発、持続性、安定性、効率性を高めるための技術開発、環境保全のための技術開発に要した経費。
水産業試験研究管理費	4,680万1,018円	水産研究所庁舎、所属船、機器類等の維持管理等に要した経費。

第11目 水産業経営対策費 (370頁)

予算現額 9,708万 1,000円

支出済額 9,248万 5,964円

不用額 459万 5,036円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
漁業近代化資金融通事業費	6,821万2,492円	漁業者の資本装備の高度化と経営の安定化及び近代化に必要な融通資金に対し、利子補給・補助を行い、適正かつ効果的な推進を図るために要した経費。
漁業共済推進事業費	1,564万7,507円	養殖業の漁業経営の安定化を図るため、異常な赤潮による損害を補填する養殖共済の赤潮特約にかかる掛金の一部補助、並びに漁業の再生産及び経営の安定化を図るため、漁業共済制度の普及啓発と加入促進、また、国際的な基準に基づく生産物の自主衛生管理に取り組む漁業者に対する指導、監視に要した経費。

第 11 款 災害復旧費 (470 頁) のうち、当部関係は、

予算現額	30 億 331 万 1,000 円
支出済額	18 億 2,588 万 4,515 円
繰越額	7 億 9,065 万 2,000 円
不用額	3 億 8,677 万 4,485 円

繰越額の主なものは、

団体営災害耕地復旧事業費	4 億 3,643 万円
林道施設災害復旧事業費	3 億 3,496 万円

などであり、主な理由としましては、地元との交渉に日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、工事の実施精査に伴う事業費の減等による執行残、及び入札に伴う事業費の執行残等であります。

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第 1 項 農林水産施設災害復旧費 (470 頁)

予算現額	29 億 8,855 万 9,000 円
支出済額	18 億 1,238 万 9,315 円
繰越額	7 億 9,065 万 2,000 円
不用額	3 億 8,551 万 7,685 円

繰越額の主なものは、団体営災害耕地復旧事業費及び林道施設災害復旧事業費で、主な理由としましては、地元との交渉に日数を要したため繰越したものであります。

不用額の主なものは、工事の実施精査に伴う事業費の減等による執

行残、入札に伴う事業費の執行残等であります。

以下、農林水産施設災害復旧費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 耕地災害復旧費（470頁）

予算現額	12億 6,611万 1,000円
支出済額	7億 7,226万 4,942円
繰越額	4億 3,643万円
不用額	5,741万 6,058円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
団体営災害耕地復旧事業費	7億7,226万4,942円	農地・農業用施設の災害復旧を迅速に行い、農業経営の安定と食料の安定供給に要した経費。

第2目 林野災害復旧費（470頁）

予算現額	16億 9,130万 1,000円
支出済額	10億 2,923万 9,373円
繰越額	3億 3,496万円
不用額	3億 2,710万 1,627円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
林道施設災害復旧事業費	10億2,923万9,373円	紀伊半島大水害、平成25年台風18号等により被災した林道の復旧に要した経費。

第3目 漁港災害復旧費 (472頁)

予算現額	3,114万7,000円
支出済額	1,088万5,000円
繰越額	1,926万2,000円
不用額	100万円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
県営漁港施設等災害復旧事業費	1,088万5,000円	漁港、海岸及び漁場施設の災害復旧を迅速に行い、県民への水産物の安定提供の確保に要した経費。

第3項 自然公園等施設災害復旧費 (482頁)

第1目 自然公園等施設災害復旧費 (482頁)

予算現額	1,475万2,000円
支出済額	1,349万5,200円
不用額	125万6,800円

不用額は、県単自然公園等施設災害復旧事業費における執行残であります。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
県単自然公園等施設災害復旧事業費	1,349万5,200円	平成25年台風18号により被災した自然公園施設の災害復旧に要した経費。

以上が、農林水産部所管の一般会計平成26年度歳入歳出決算の概要でございます。

引き続き、特別会計につきまして、ご説明申し上げます。

三重県就農施設等資金貸付事業等特別会計歳入歳出決算事項別明細書(524頁)につきまして、ご説明申し上げます。

この会計は、新規就農者が農業経営を開始するための就農施設等資金の貸付と過去に貸し付けた農業改良資金の償還管理を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額	2億4,451万円
調定額	2億7,108万9,767円
収入済額	2億3,347万6,350円
収入未済額	3,761万3,417円

収入未済額は、債務者の経営の悪化等により、貸付金等の償還が滞

ったものであり、これらについては分割弁済、連帯保証人による弁済等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、就農施設等資金貸付金等であります。

予算現額	2億 4,451万円
支出済額	1億 1,938万 2,263円
不用額	1億 2,512万 7,737円

不用額の主なものは、予備費の不執行であります。

次に、三重県地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書(532頁)につきまして、ご説明申し上げます。

この会計は、公正で効率的な取引を通じて、県内の消費者に安全で多様な生鮮食料品を安定的に供給するとともに、生産者の安定した販売ルートを確保するため、三重県地方卸売市場の運営等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、使用料及び手数料、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、負担金徴収などによる諸収入、県債であります。

予算現額	2億 674万 3,000円
調定額	1億 7,644万 3,126円

収入済額 1億 7,076万 5,878円

収入未済額 567万 7,248円

収入未済額は、既に退場した業者の施設使用料等で、経営不振による滞納であり、分割納付等により引き続き債権回収に努めてまいります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、市場一般管理費の他、市場施設の整備及び保守管理に要する施設管理費、県債償還金であります。

予算現額 2億 674万 3,000円

支出済額 1億 6,913万 1,401円

繰越額 3,628万 8,000円

不用額 132万 3,599円

繰越額は、市場内排水工事において、接続先の松阪市下水道工事の完成が平成27年2月末まで遅れたことにより、当工事が完了できなかったため、やむを得ず繰り越したものです。

不用額の主なものは、需用費の執行残であります。

次に、三重県林業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書（540頁）につきまして、ご説明申し上げます。

この貸付事業は、林業・木材産業経営者等の経営改善、労働災害防止及び林業後継者育成のための貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額	10億 8,531万 2,000円
調定額	10億 566万 5,595円
収入済額	9億 8,405万 6,877円
収入未済額	2,160万 8,718円

収入未済額は、林業経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであり、これらについては分割弁済等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、林業改善資金貸付金等であります。

予算現額	10億 8,531万 2,000円
支出済額	2億 2,125万 805円
不用額	8億 6,406万 1,195円

不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行であります。

次に、三重県沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書（550頁）につきまして、ご説明申し上げます。

この貸付事業は、沿岸漁業従事者の経営改善、生活改善及び青年漁

業者等養成のための貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額	3億 9,596万 6,000円
調定額	4億 2,279万 4,400円
収入済額	3億 9,511万 2,094円
収入未済額	2,768万 2,306円

収入未済額は、漁業経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであり、これらについては分割弁済等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、沿岸漁業改善資金貸付金等であります。

予算現額	3億 9,596万 6,000円
支出済額	39万 35円
不用額	3億 9,557万 5,965円

不用額の主なものは、貸付金及び予備費の不執行であります。

以上が、農林水産部所管の特別会計平成26年度歳入歳出決算の概要でございます。

以上をもちまして、農林水産部所管の平成26年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算の概要並びに報告事項についての説明を終わらせていただきます。

何とぞよろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

資料 4

平成27年第2回定例会 予算決算常任委員会 環境生活農林水産分科会 説明資料

(議案補充説明)

議案第148号「平成27年度三重県一般会計補正予算(第3号)」・・・・・・・・・・ 1

平成27年10月

農林水産部

【議案補充説明】

議案第148号「平成27年度三重県一般会計補正予算(第3号)」

平成27年度 10月補正予算 総括表【農林水産部】

○ 款別総括表

(単位:千円)

区 分	補正前の額 (A)	補正額	補正後の額 (B)	(B)／(A)
一般会計	36,928,241	68,962	36,997,203	100.2%
農林水産業費	34,552,950	68,962	34,621,912	100.2%
災害復旧費	2,375,291	0	2,375,291	100.0%
農林水産施設災害復旧費	2,375,291	0	2,375,291	100.0%
自然公園等施設災害復旧費	0	0	0	-
特別会計	1,965,204	0	1,965,204	100.0%
就農施設等資金貸付事業	188,676	0	188,676	100.0%
地方卸売市場事業	317,205	0	317,205	100.0%
林業改善資金貸付事業	1,095,213	0	1,095,213	100.0%
沿岸漁業改善資金貸付事業	364,110	0	364,110	100.0%
合 計	38,893,445	68,962	38,962,407	100.2%

○ 事業別総括表

(単位:千円)

区 分	補正前の額 (A)	補正額	補正後の額 (B)	(B)／(A)
一般会計	36,928,241	68,962	36,997,203	100.2%
公共事業	18,516,856	0	18,516,856	100.0%
国補公共事業	12,075,884	0	12,075,884	100.0%
直轄事業	1,433,811	0	1,433,811	100.0%
県単公共事業	2,434,821	0	2,434,821	100.0%
受託公共事業	197,049	0	197,049	100.0%
災害復旧事業	2,375,291	0	2,375,291	100.0%
非公共事業	18,411,385	68,962	18,480,347	100.4%
うち災害復旧事業	0	0	0	-

平成27年度10月補正予算項目一覧表

非公共事業

(単位：千円)

項	目	事業名	補正前の額	補正額	補正後の額	補正の概要
農業費	農業総務費	三重まるごと自然体験促進展開事業費	0	32,134	32,134	<p>自然体験活動の促進を通じて、地域の活性化に貢献するリーダーの確保・育成とともに、安全管理ができるインストラクター等の養成に取り組む。</p> <p>また、自然体験活動を安全・安心に展開できるよう環境整備に取り組む。</p> <p>合わせて、活動団体それぞれからの情報発信を促進するとともに、県内の自然体験の一元的な魅力発信に取り組む。</p>
	農林水産振興費	農林水産資源を活用した三重の「おもてなし」推進事業費	0	27,189	27,189	<p>伊勢志摩サミットの開催を契機として、本県の「食」や「自然」の魅力を発信することにより、国内外からの誘客を促進し、県産農林水産物の販路拡大につなげる。</p>
	農林漁業担い手対策費	みえの輝く女性就農実現支援事業費	0	9,639	9,639	<p>育児等により就業を中断した女性が農業に出会い、活躍の場を提供していくため、農業と子育て等の両立ができる働き方の工夫に取り組む地域活動等を支援するとともに、子育てやワークシェアリング等の支援を行うNPO法人等との連携により、農業法人等において体験から本格的な就労に至るプログラム開発等に取り組む。</p>